

宮下病院機能検討委員会  
報告書  
＜資料編＞  
  
(素案)

令和元年 12月20日時点

# 目 次

資料編 .....	1
1 宮下病院の概要.....	1
(1) 病院概要 .....	1
(2) 沿革.....	2
(3) 建物の状況 .....	3
(4) 地域の特徴 .....	4
2 宮下病院の運営状況.....	5
(1) 患者の利用状況.....	5
(2) 病床利用率 .....	7
(3) 平均在院日数.....	7
(4) 訪問診療・訪問看護 .....	8
(5) 出前講座・院内健康教室.....	8
(6) 医療機関・介護施設の連携状況.....	9
(7) 救急車搬送受入状況 .....	10
(8) 診療応援状況.....	11
(9) 職員数 .....	11
3 宮下病院の施設基準と病院・有床診療所の比較.....	12
4 宮下病院の診療圏（柳津町・三島町・金山町・昭和村）の現状.....	13
(1) 将来人口・患者推計 .....	13
(2) 医療機関・介護施設リスト及びマップ .....	14
(3) 患者流出状況.....	16
(4) 診療圏の訪問診療・訪問看護事業所配置状況.....	17
5 宮下病院機能検討委員会.....	18
(1) 宮下病院機能検討委員会設置要綱.....	18
(2) 検討委員会委員名簿 .....	20
(3) 検討スケジュール .....	20

# 資料編

## 1 宮下病院の概要

### (1) 病院概要

令和元年4月1日現在

病院名	宮下病院
住所	三島町大字宮下字水尻 1150
診療圏	柳津町、三島町、金山町、昭和村
病床数	一般病床 32 床
診療科	内科〔毎週月～金〕、外科〔毎週月・火・木・金午前 ※金は月1回のみ〕、整形外科〔毎週水午前 ※第5週休診〕、精神科（心身医療・もの忘れ外来）〔毎週火午前 ※第3・5週休診〕、耳鼻いんこう科〔毎週月午前〕、皮膚科〔第1・3木午前〕
施設基準等	一般病棟入院基本料（10 対 1）、重症者等療養環境特別加算、感染防止対策加算 2、医療安全対策加算 2、がん治療連携指導料、入院時食事療養（1）、認知症ケア加算 2、医療安全対策地域連携加算 2、薬剤管理指導料、後発医薬品使用体制加算 1、運動器リハビリテーション料（3）、呼吸器リハビリテーション料（2）、在宅患者訪問褥瘡管理指導料、遠隔画像診断（送信側）、検体検査管理加算（1）、コンピューター断層撮影（CT 撮影）、胃瘻造設術、胃瘻造設時嚥下機能評価加算
建設年月	昭和 44 年 11 月（築 50 年）
指定機関等	へき地医療拠点病院、救急協力病院

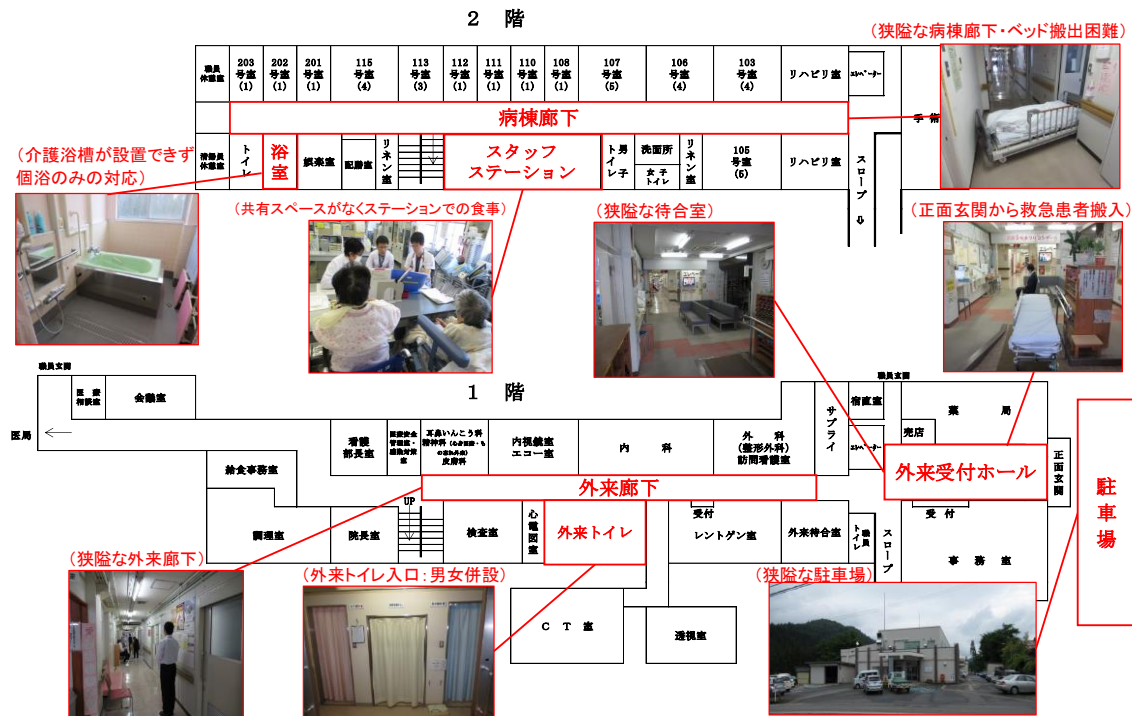
## (2) 沿革

昭和 26 年 11 月	病院開設 一般病床 24 床 診療科目：内科・外科・産婦人科
昭和 27 年 6 月	病棟増築 9 床増床（合計 33 床）
昭和 28 年 11 月	伝染病隔離病舎併設 13 床増床、一般病床 4 床増床（合計 50 床）
昭和 32 年 11 月	病棟増築 8 床増床（合計 58 床）
昭和 33 年 6 月	病室改造 2 床減床（合計 56 床）
昭和 35 年 9 月	病床区分変更 一般 23 床、結核 20 床、伝染 13 床（合計 56 床）
昭和 39 年 5 月	病室改造 3 床減床（合計 53 床）
昭和 39 年 7 月	眼科診療開始
昭和 44 年 12 月	病院庁舎新築移転 一般 45 床、結核 10 床、伝染 10 床（合計 65 床）診療科目：内科・外科・産婦人科・眼科
昭和 45 年 7 月	産婦人科休診
昭和 45 年 7 月	整形外科診察開始
昭和 48 年	整形外科休診
昭和 54 年 2 月	眼科休診
昭和 56 年 4 月	病床の変更（結核 10 床を一般病床に変更）一般 55 床、伝染 10 床（合計 65 床）
平成元年 9 月	伝染病床 10 床廃止（合計 一般 55 床）
平成 5 年 7 月	整形外科診療再開
平成 6 年 11 月	神経精神科診療開始
平成 8 年 10 月	耳鼻いんこう科診療開始
平成 13 年 4 月	診療圏内のへき地診療所への診療応援開始
平成 14 年 2 月	（財）日本医療機能評価機構の認定（一般病院 A）取得
平成 16 年 4 月	地方公益企業法の全部適用
平成 16 年 6 月	「へき地医療拠点病院」に指定
平成 19 年 2 月	（財）日本医療機能評価機構の再認定（Ver.5.0）取得
平成 19 年 5 月	皮膚科診療開始
平成 19 年 6 月	患者送迎バス運行開始
平成 21 年 4 月	一般病床 32 床（一般 23 床削減）
平成 22 年 1 月	「救急協力病院」に認定
平成 25 年 2 月	（財）日本医療機能評価機構の再認定（Ver.6.0）取得、整形外科と神経精神科を遠隔診療から毎週診療へ変更、外科休診

平成 25 年 6 月	リハビリ室オープン
平成 25 年 11 月	精神科の院内呼称「心身医療・もの忘れ外来」開始
平成 27 年 4 月	外科再開 耳鼻いんこう科を毎週診療へ変更
平成 28 年 3 月	耐震改修工事竣工
平成 29 年 2 月	(公財) 日本医療機能評価機構の再認定 (3rdG:Ver.1.1) 取得
平成 29 年 4 月	在宅療養生活支援外来「愛ばんしょ外来」開設
平成 30 年 11 月	介護保険による訪問看護事業を開始

### (3) 建物の状況

老朽化・狭隘化により患者の療養環境やスタッフの職場環境が整っていない状況にあります。



#### （４）地域の特徴

宮下病院が立地する三島町を含む奥会津地域は、県の西部に位置し、尾瀬を源流とする只見川及びその支流沿いにある山間の地域で、冬は積雪が2mを超えることもある豪雪地域です。

只見川に沿って走るJR只見線は、新潟・福島豪雨による被害からの全面再開に向けた取組が行われ、渓谷と鉄道が織り成す四季折々の風景を楽しむ観光キャンペーンも展開されています。

住まいや仕事の確保等、移住への支援も積極的に行われており、地域への移住・二地域居住世帯が増えています。

雪国ならではの民具作りの知恵や、暮らしに根付く民俗行事が継承され、町民が守り継いできた文化を大切にする地域づくりが展開されています。

〈写真〉 第一只見川橋梁



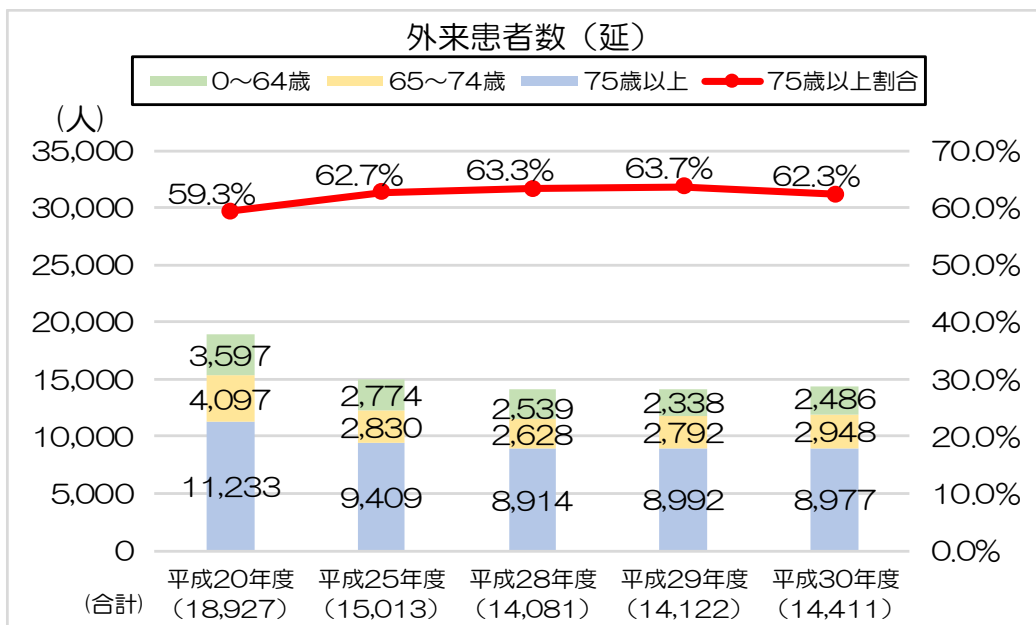
〈写真〉 奥会津編み組細工



## 2 宮下病院の運営状況

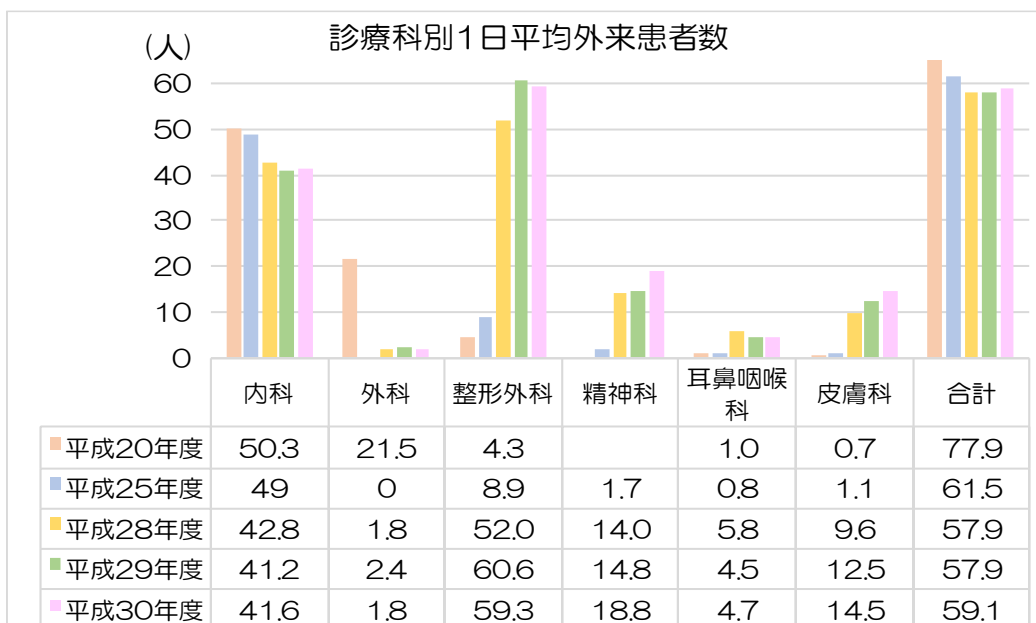
### (1) 患者の利用状況

平成20年度～平成30年度にかけて、外来患者数（延）は14,081人～18,927人で推移し、75歳以上の患者割合は59.3%～63.7%で推移しています。



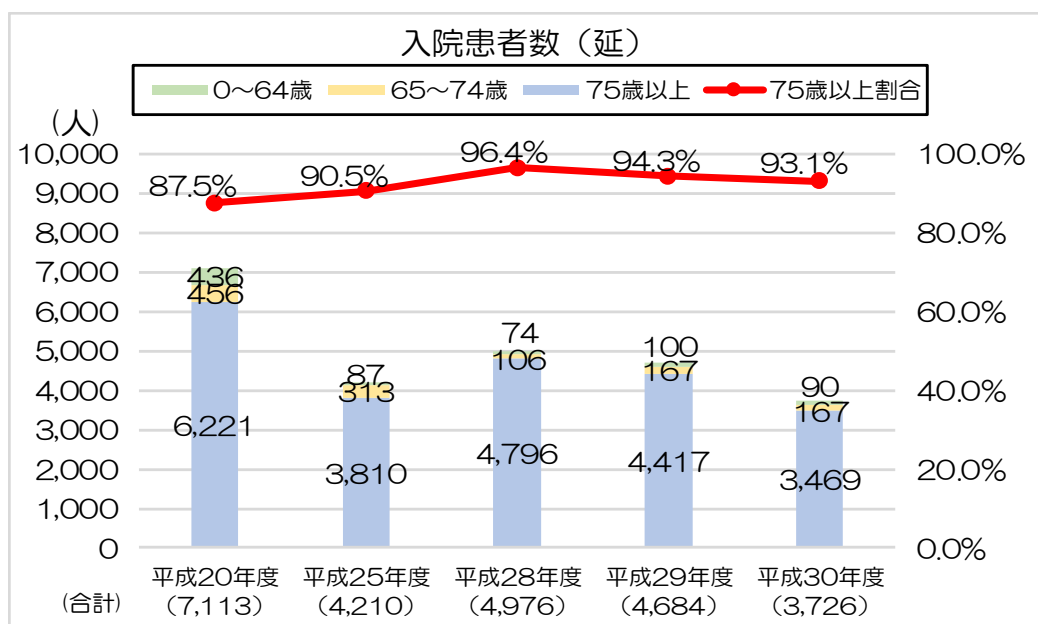
※宮下病院「院内統計データ（平成20年度～平成30年度）」より

平成30年度における診療科別の1日平均外来患者数は整形外科が最も多く、次いで内科、精神科、皮膚科、耳鼻咽喉科、外科の順となっています。



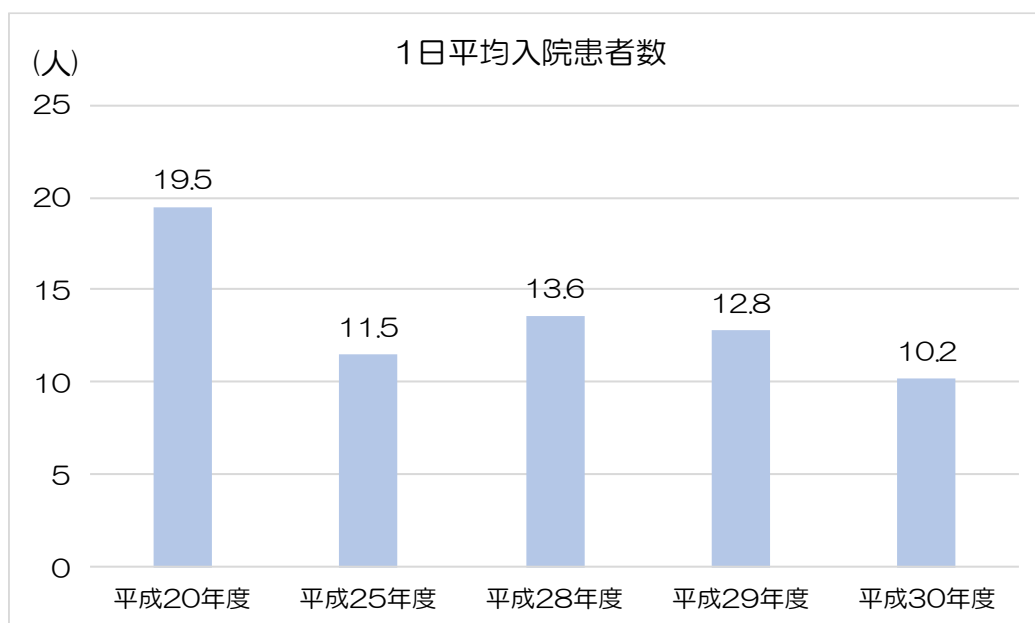
※宮下病院「院内統計データ（平成20年度～平成30年度）」より

平成 20 年度～平成 30 年度にかけて、入院患者数（延）は 3,726 人～7,113 人で推移し、75 歳以上の患者割合は 87.5%～96.4%で推移しています。



※宮下病院「院内統計データ（平成 20 年度～平成 30 年度）」より

平成 20 年度～平成 30 年度にかけて、1 日平均入院患者数は 10.2 人～19.5 人で推移しています。

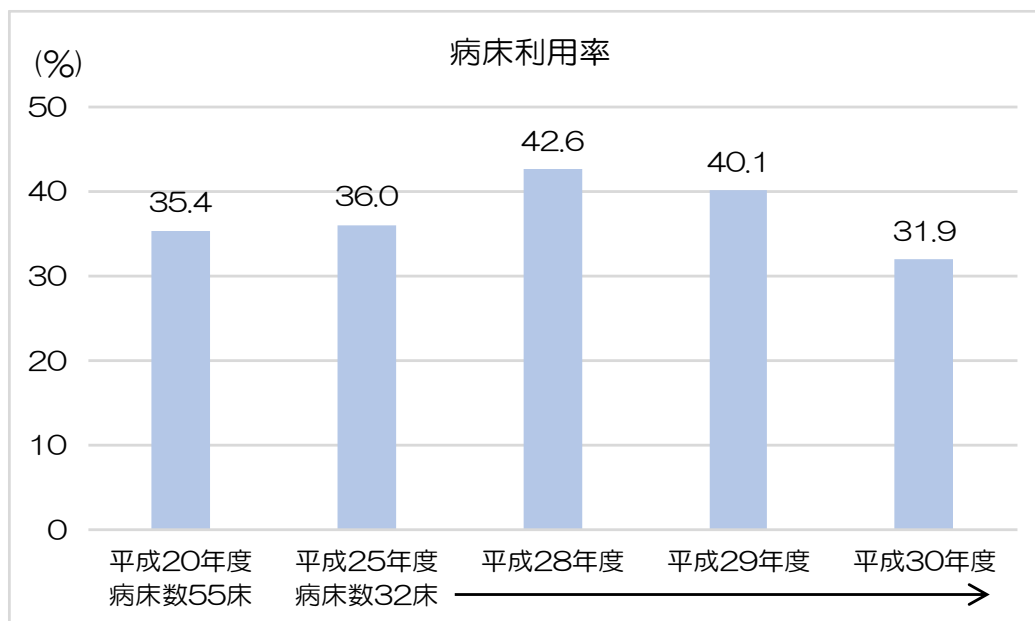


※宮下病院「院内統計データ（平成 20 年度～平成 30 年度）」より



## (2) 病床利用率

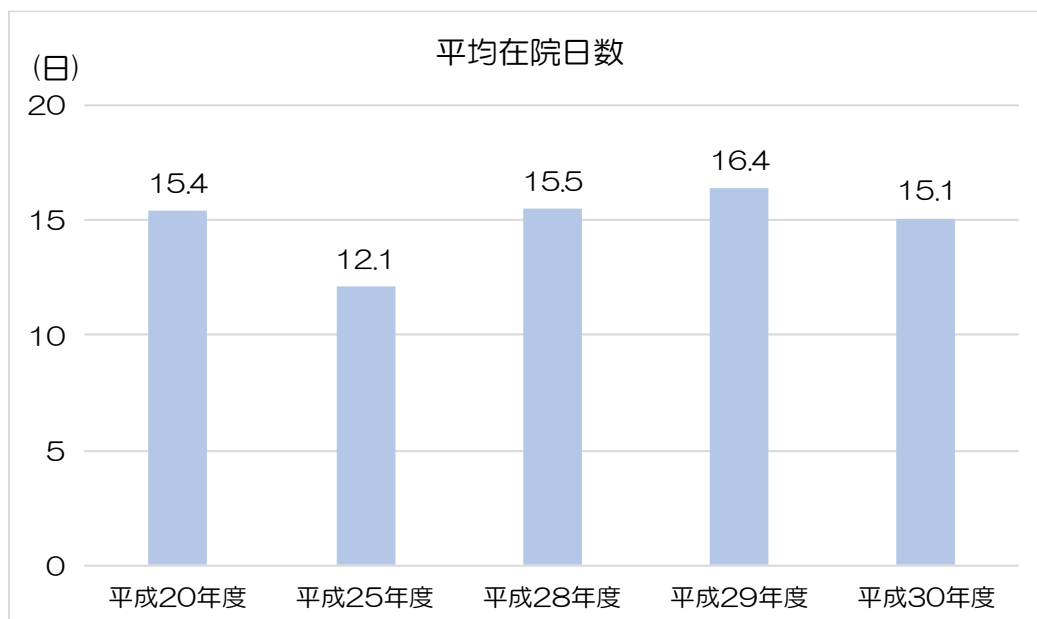
平成 20 年度～平成 30 年度にかけて、病床利用率は 31.9%～42.6%で推移しています。なお、平成 21 年 4 月に病床数を 55 床から 32 床に削減しています。



※宮下病院「院内統計データ（平成 20 年度～平成 30 年度）」より

## (3) 平均在院日数

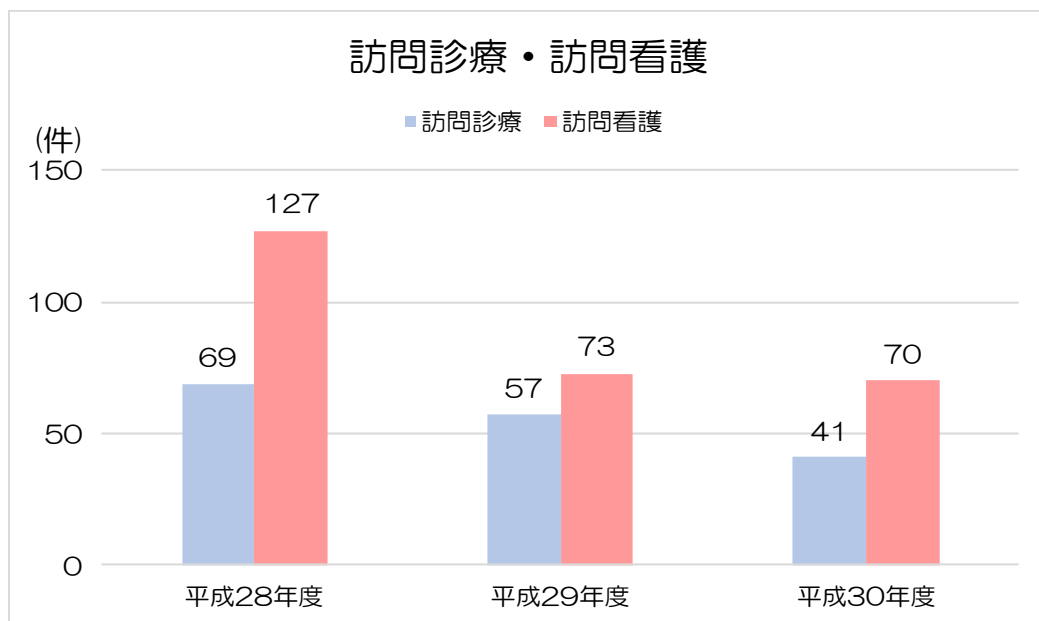
平成 20 年度～平成 30 年度にかけて、平均在院日数は 12.1 日～16.4 日で推移しています。



※宮下病院「院内統計データ（平成 20 年度～平成 30 年度）」より

#### (4) 訪問診療・訪問看護

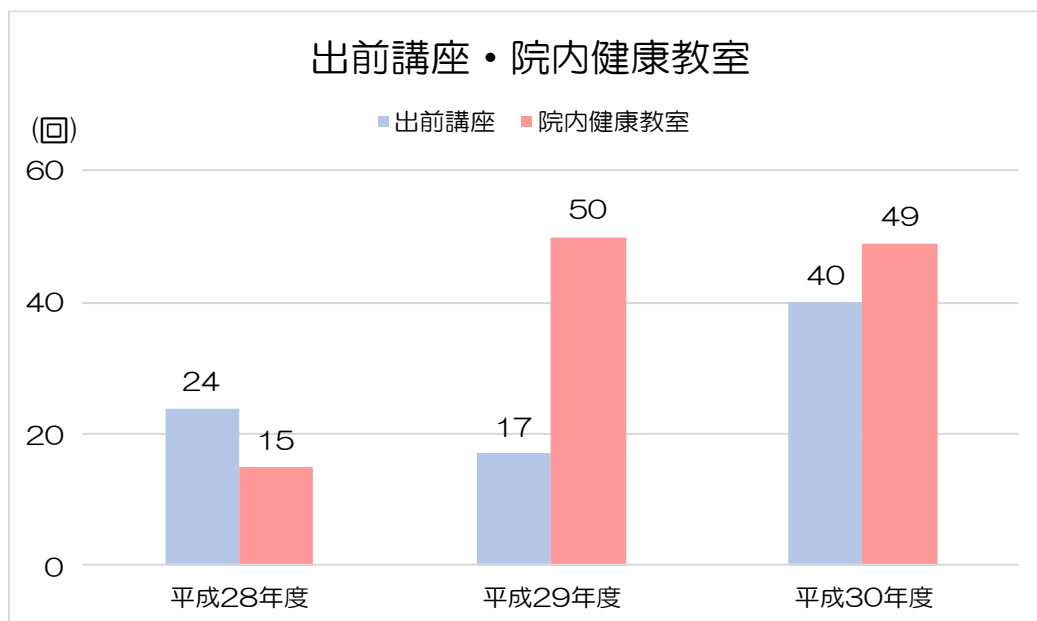
平成28年度～平成30年度にかけて、訪問診療件数は41件～69件、訪問看護件数は70件～127件で推移しています。



※宮下病院「院内統計データ（平成28年度～平成30年度）」より

#### (5) 出前講座・院内健康教室

平成28年度～平成30年度にかけて、出前講座の開催回数は17回～40回、院内健康教室の開催回数は15～50回で推移しています。

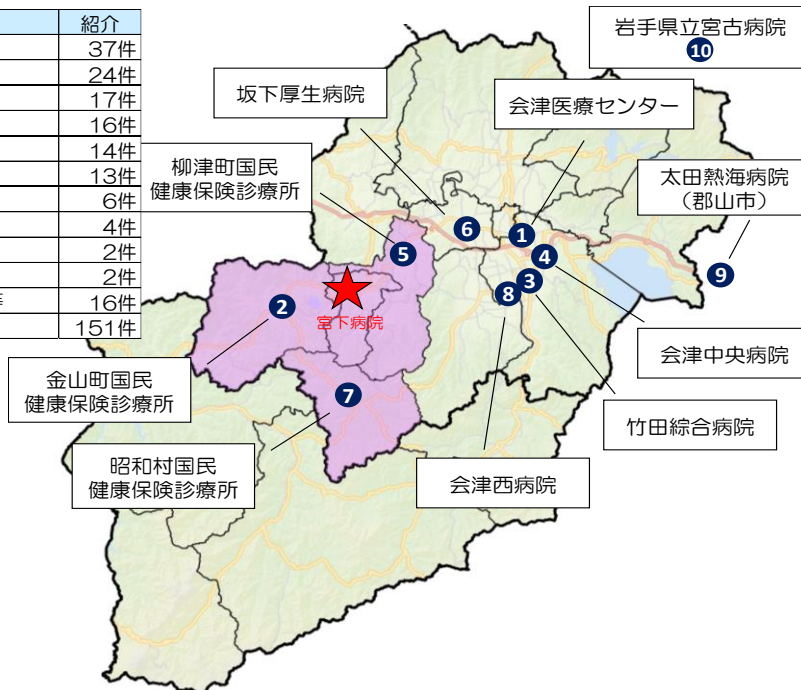


※宮下病院「院内統計データ（平成28年度～平成30年度）」より

## (6) 医療機関・介護施設の連携状況

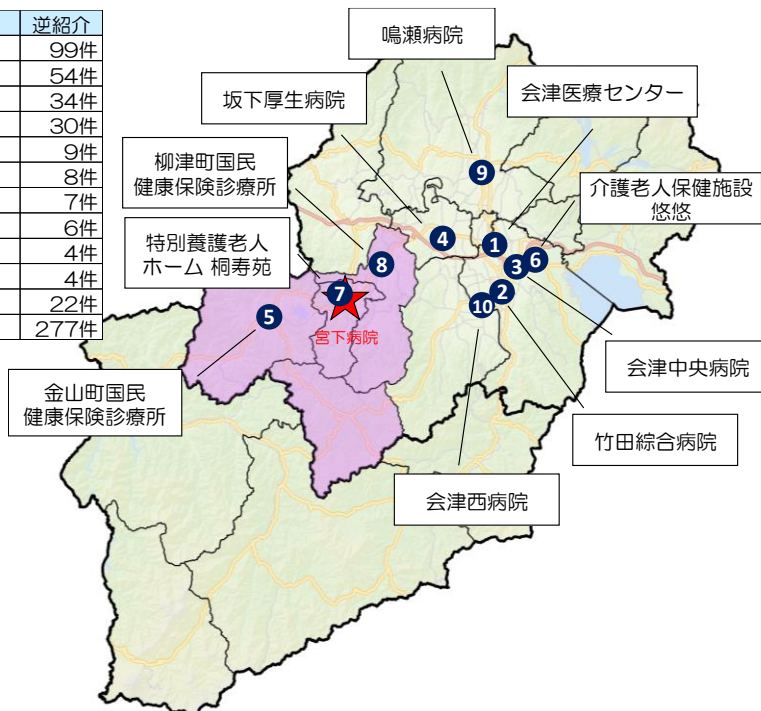
宮下病院への紹介件数は、会津医療センター（37件）が最も多く、次いで、金山町国民健康保険診療所（24件）、竹田綜合病院（17件）となっています。

No.	施設名	紹介
1	会津医療センター	37件
2	金山町国民健康保険診療所	24件
3	竹田綜合病院	17件
4	会津中央病院	16件
5	柳津町国民健康保険診療所	14件
6	坂下厚生病院	13件
7	昭和村国民健康保険診療所	6件
8	会津西病院	4件
9	太田熱海病院	2件
10	岩手県立宮古病院	2件
	その他の医療機関・介護施設等	16件
	合計	151件



宮下病院から他施設への逆紹介件数は、会津医療センター（99件）が最も多く、次いで、竹田綜合病院（54件）、会津中央病院（34件）となっています。

No.	施設名	逆紹介
1	会津医療センター	99件
2	竹田綜合病院	54件
3	会津中央病院	34件
4	坂下厚生病院	30件
5	金山町国民健康保険診療所	9件
6	介護老人保健施設 悠悠	8件
7	特別養護老人ホーム 桐寿苑	7件
8	柳津町国民健康保険診療所	6件
9	鳴瀬病院	4件
10	会津西病院	4件
	その他の医療機関・介護施設等	22件
	合計	277件



※宮下病院「院内統計データ（平成28年度～平成30年度）」より

## (7) 救急車搬送受入状況

平成30年の診療圏における救急搬送発生件数は602件であり、うち84件は宮下病院が受け入れています。

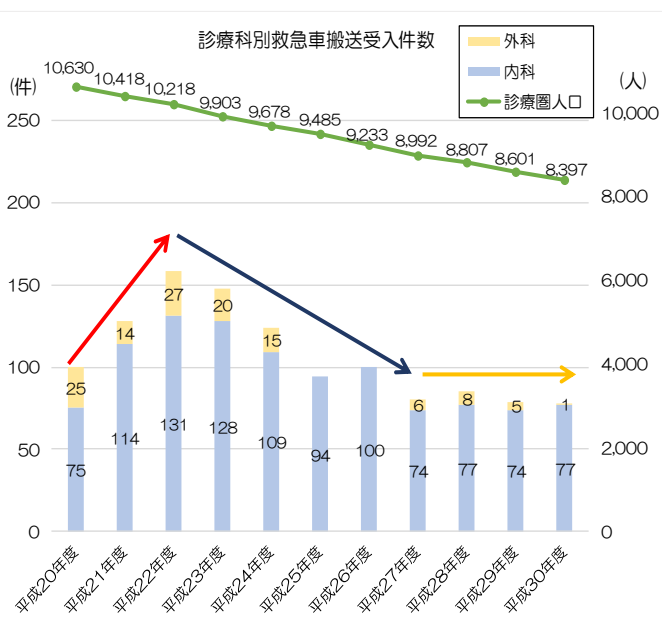
診療圏における救急搬送発生件数・宮下病院受入件数

町・村		2017年	2018年
診療圏	発生件数	557件	602件
	受入件数	67件	84件
	受入割合	12.0%	14.0%
柳津町	発生件数	215件	252件
	受入件数	2件	6件
三島町	発生件数	106件	113件
	受入件数	21件	28件
金山町	発生件数	145件	138件
	受入件数	37件	36件
昭和村	発生件数	91件	99件
	受入件数	5件	11件
その他	発生件数	—	—
	受入件数	2	3
	受入割合	—	—



宮下病院の診療科別救急車搬送受入件数は、平成22年度～平成27年度にかけて減少傾向にあり、平成27年度以降は、ほぼ横ばいで推移しています。

	内科(件)	外科(件)	合計(件)
平成20年度	75	25	100
平成21年度	114	14	128
平成22年度	131	27	158
平成23年度	128	20	148
平成24年度	109	15	124
平成25年度	94	0	94
平成26年度	100	0	100
平成27年度	74	6	80
平成28年度	77	8	85
平成29年度	74	5	79
平成30年度	77	1	78

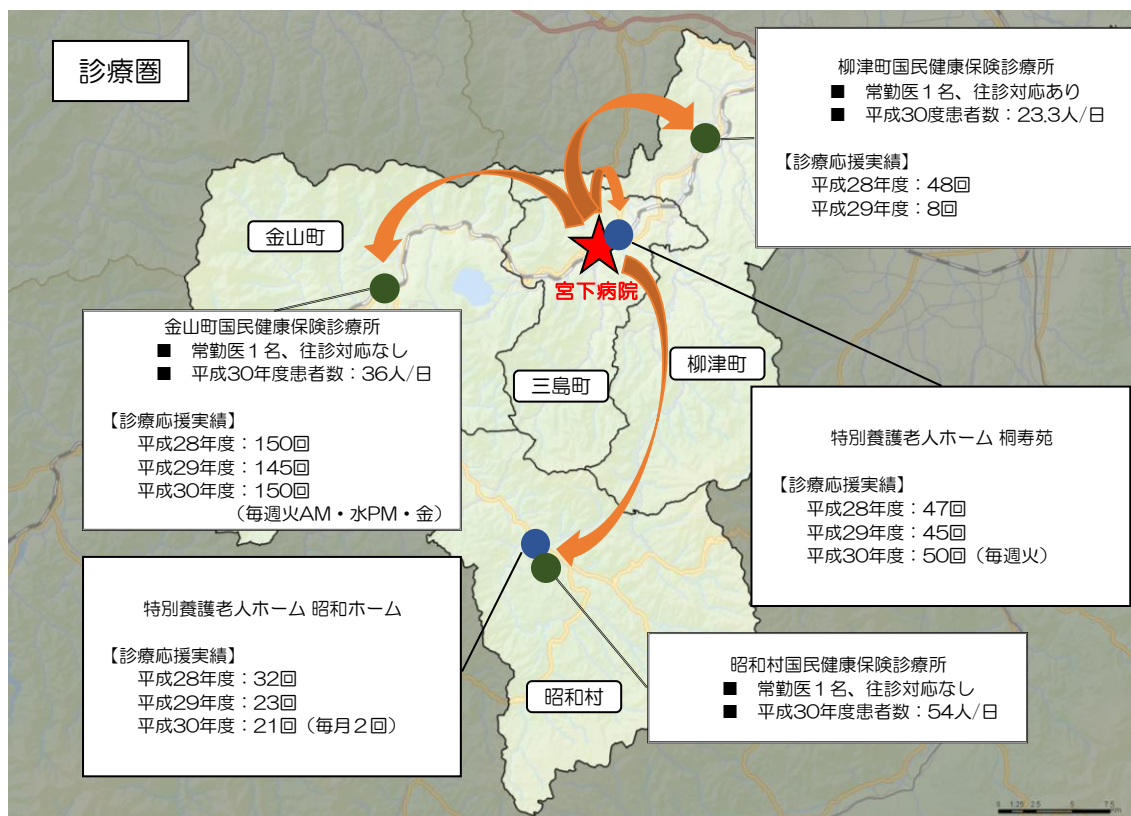


※宮下病院「院内統計データ（平成20年度～平成30年度）」より

※会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部「消防年報（平成28年版～平成30年版）」

## (8) 診療応援状況

宮下病院は、「へき地医療拠点病院」の役割として、診療圏内の国保診療所等へ医師を派遣しています。



※宮下病院「院内統計データ（平成28年度～平成30年度）」より

## (9) 職員数

平成30年4月1日現在

診療部	内科	医師	2	看護部	外来	看護師	11
	外科	医師(院長)	1		病棟	准看護師	1
	検査	検査技師	1		看護師	16	
		補助	1		准看護師	2	
	放射線	放射線技師	2		部長室	看護師(部長、医療安全担当、 感染対策担当、在宅療養支援担当)	1
	栄養管理	管理栄養士	2			小計	31
	リハビリ	理学療法士	1		薬剤部	薬剤師	2
柔道整復師		1	補助	1			
小計		11	小計		3		
事務部		6	合計		51		
小計		6					

※宮下病院「院内統計データ（平成30年4月1日現在）」より

### 3 宮下病院の施設基準と病院・有床診療所の比較

宮下病院は急性期一般入院料 4 を算定しています。看護職員の人員配置は、外来が 11 人（夜間 1 人）、病棟が 16 人（夜間 2 人）となっています。

一般例として、急性期一般入院料 4 を算定した病院と、有床診療所入院基本料 1 を算定した有床診療所を比較すると、有床診療所は、病院に対し、病床規模が縮小するほか、診療報酬基本点数が低くなる（収益減）一方、看護職員配置基準が緩和（費用減）されます。

医療法等	病院	有床診療所	現状
病床数	20 床以上	19 床以下	32 床 ※稼働状況： 平均 10.2～13.6 床 (平成 30 年度病床利用率：31.9%)

施設基準等	病院 (急性期一般入院料 4)	有床診療所 (有床診療所入院基本料 1)	現状 (急性期一般入院料 4)
基本点数 (1 日につき)	1,387 点  【収益試算】 96,663 千円	～14 日 861 点 15～30 日 669 点 31 日～ 567 点  【収益試算】 74,484 千円	1,387 点
看護職員 配置人員	外来：8 人以上 (夜間 1 人以上) 病棟：16 人以上 (夜間 2 人以上)  【人件費試算】 118,491 千円	外来・病棟区分なく： 10 人以上 (夜間 1 人以上) ※夜間看護配置加算 1 (1 日につき 85 点)では 14 人以上(夜間 2 人以上)  【人件費試算】 69,120 千円	外来：11 人 (夜間 1 人) 病棟：16 人 (夜間 2 人)

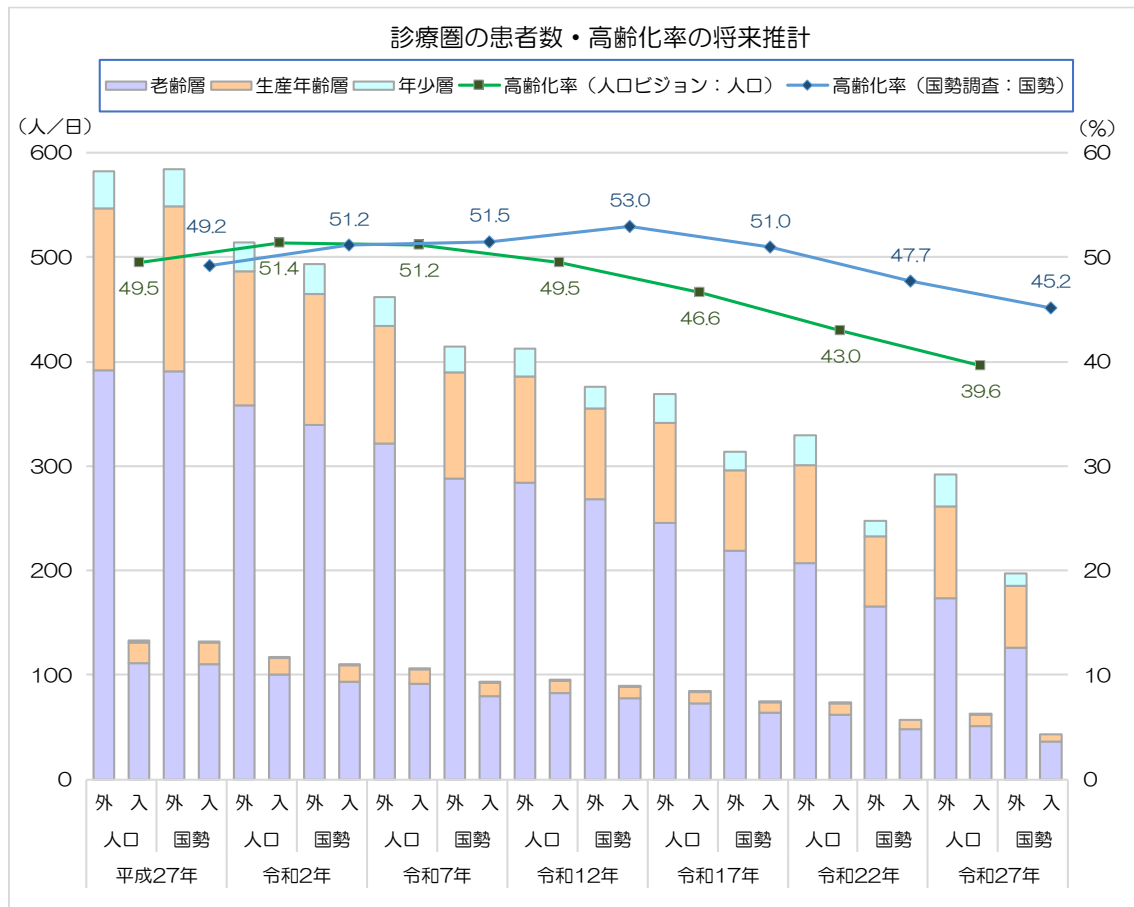
※宮下病院「院内統計データ（平成 30 年度）」

## 4 宮下病院の診療圏（柳津町・三島町・金山町・昭和村）の現状

### （1）将来人口・患者推計

「人口ビジョン」「国勢調査」ともに、診療圏の人口は減少傾向であることが予測されます。

「人口ビジョン」「国勢調査」に基づく患者推計によると、人口の減少に比例して、診療圏で発生する1日当たりの外来・入院患者数も減少することが予測されます。



※柳津町・三島町・金山町・昭和村「人口ビジョン（平成27年度）」より

※総務省統計局「国勢調査（平成22年10月・平成27年10月）」より

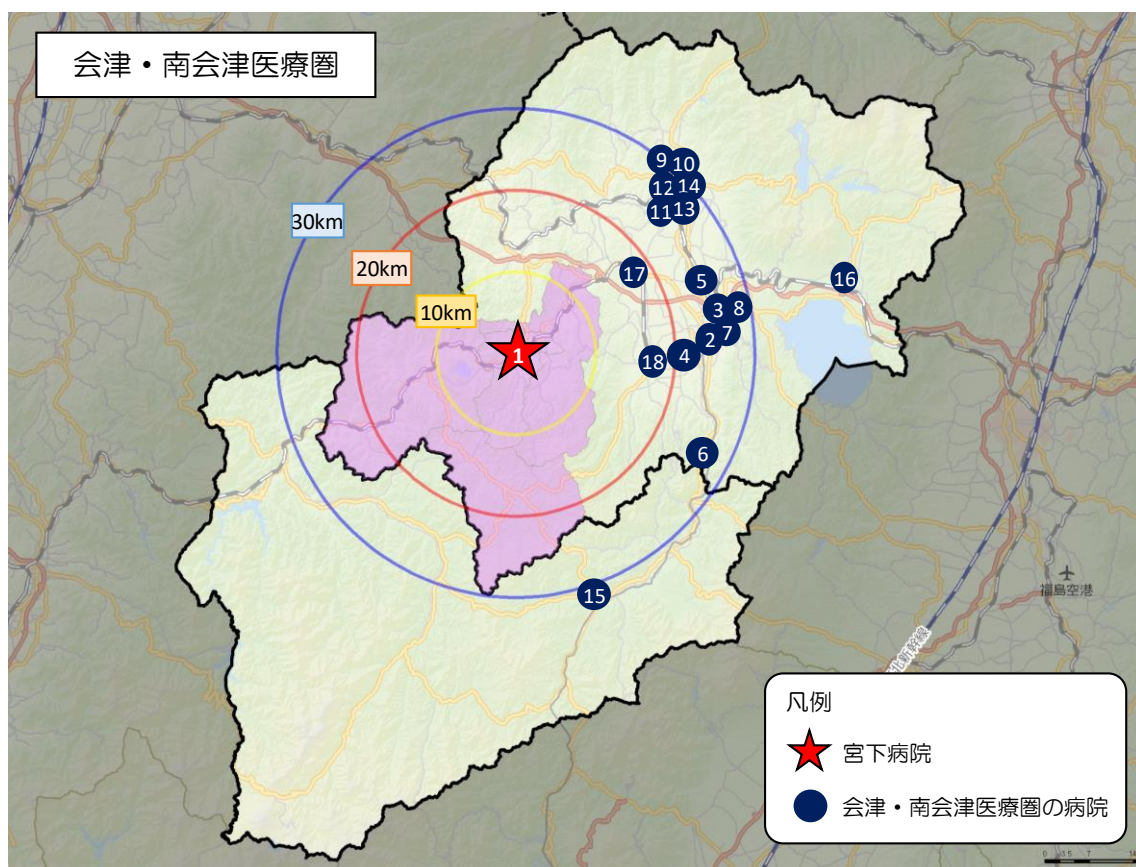
※厚生労働省保健統計室「平成29年患者調査受療率（人口10万対），性・年齢階級×傷病大分類×入院-外来・都道府県別（外来）」

※厚生労働省保健統計室「平成29年患者調査受療率（人口10万対），性・年齢階級×傷病大分類×入院-外来・都道府県別（入院）」

## (2) 医療機関・介護施設リスト及びマップ

宮下病院は、診療圏で唯一入院設備を持つ「病院」です。立地する三島町から約20 kmの範囲に、坂下厚生総合病院と高田厚生総合病院が存在します。

No.	病院名	住所	病床数							
			一般	医療療養	介護療養	介護医療院	精神病床	結核病床	感染病床	
1	宮下病院	三島町大字宮下字水尻1150	32	32						
2	竹田総合病院	会津若松市山鹿町3-27	837	693				144		
3	会津中央病院	会津若松市鶴賀町1-1	713	713						
4	医療法人明精会 会津西病院	会津若松市北会津町東小松2335	378	68				310		
5	公立大学法人 福島県立医科大学会津医療センター附属病院	会津若松市河東町谷沢字前田21-2	226	204					14	8
6	芦ノ牧温泉病院	会津若松市大戸町大字芦ノ牧字壇ノ下811-1	120		120					
7	公益財団法人 八澤病院	会津若松市宮町1-1	73		73					
8	つるが松窪病院	会津若松市一真町大字鶴賀字刈林39-1	70					70		
9	医療法人許雲会飯塚病院	喜多方市松山町村松字北原3634-1	410					410		
10	医療法人許雲会飯塚病院附属有隣病院	喜多方市松山町村松字北原3643-1	160	160						
11	医療法人佐原病院	喜多方市永久7689-1	128	35	93					
12	医療法人社団日新会 入澤病院	喜多方市蒔田3106-2	108		20		88			
13	鳴瀬病院	喜多方市字稲荷宮7307-1	90		64	26				
14	医療法人社団小野病院	喜多方市字沼田6994	60	60						
15	福島県立南会津病院	南会津町永田字風下14-1	98	98						
16	猪苗代町立猪苗代病院	猪苗代町字梨木西65	65	65						
17	福島県厚生農業協同組合連合会 坂下厚生総合病院	会津坂下町逆水50	177	177						
18	福島県厚生農業協同組合連合会高田厚生病院	会津美里町字高田甲2981	199	58	50			91		



※東北厚生局「届出受理医療機関名簿（平成29年5月1日時点）」より

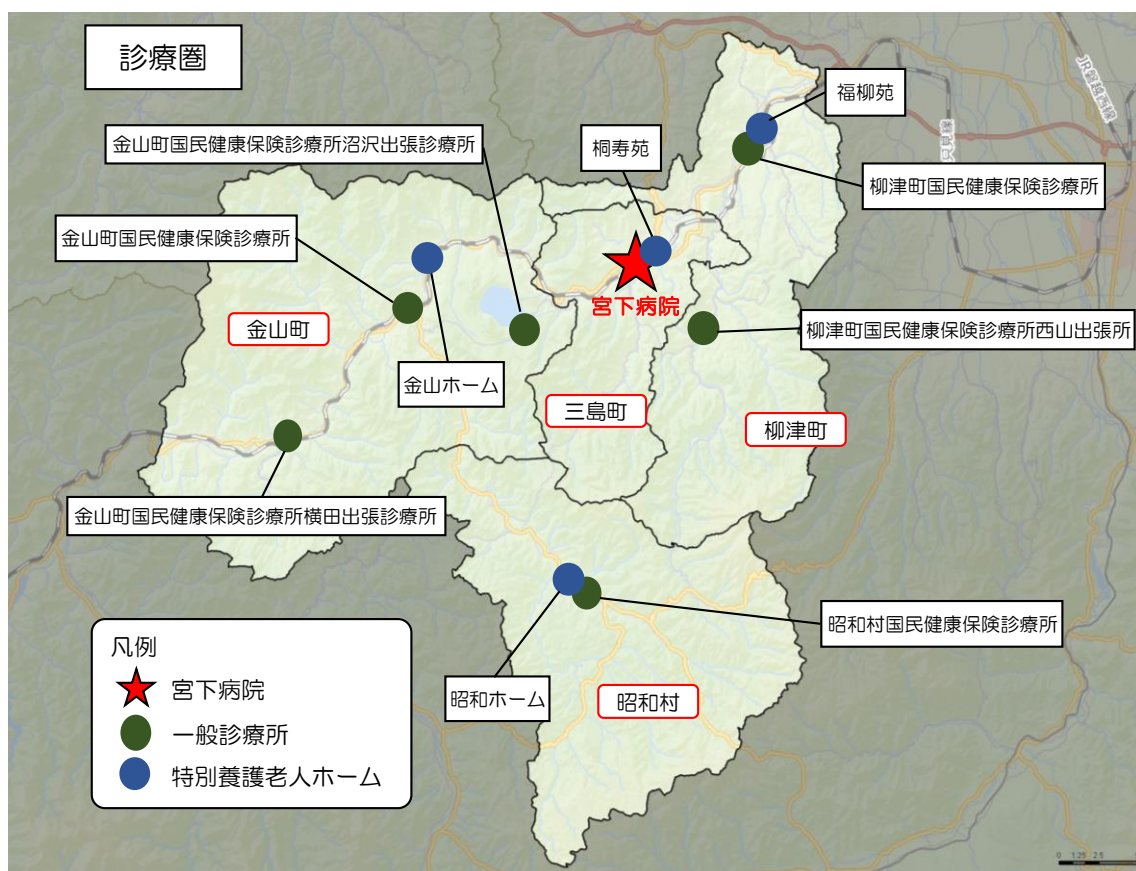
※福島県「病床機能報告（平成29年度）」より



宮下病院の診療圏には、無床診療所が6施設、特別養護老人ホームが4施設存在します。

一般診療所名	住所	病床数
柳津町国民健康保険診療所	柳津町大字柳津字龍蔵庵乙 510	0
柳津町国民健康保険診療所西山出張所	柳津町大字砂子原字居平 240-3	0
金山町国民健康保険診療所	金山町大字川口字金洗道上 1558	0
金山町国民健康保険診療所沼沢出張診療所	金山町大字沼沢字上田表 963-1	0
昭和村国民健康保険診療所	昭和村大字小中津川字石仏 1836	0
金山町国民健康保険診療所横田出張診療所	金山町大字横田字古町 685-1	0

施設名称	住所	収容数
特別養護老人ホーム 福柳苑	柳津町飯谷字前林甲 370	50
特別養護老人ホーム 桐寿苑	三島町宮下字坂ノ下 659	50
特別養護老人ホーム かねやまホーム	金山町中川沖根原 1324	50
特別養護老人ホーム 昭和ホーム	昭和村小中津川石仏 1930	30



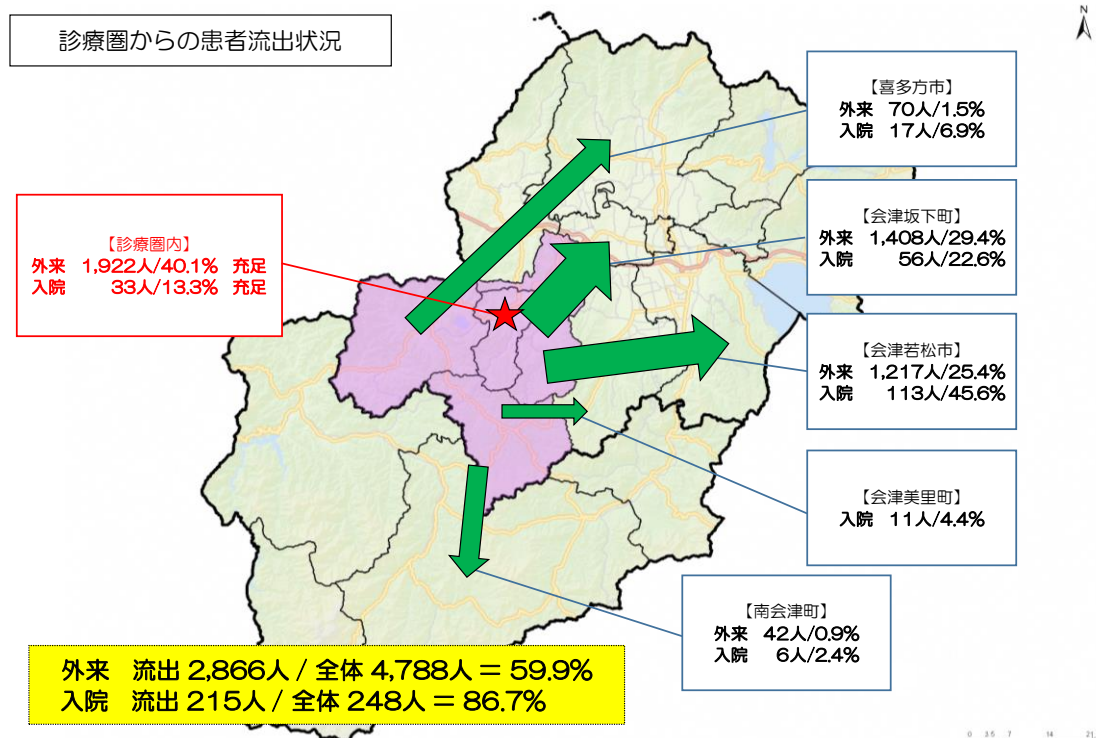
※東北厚生局「届出受理医療機関名簿（令和元年5月1日時点）」より

※福島県介護保険室「介護事業所一覧（令和元年10月10日時点）」より

### (3) 患者流出状況

外来患者の約6割が診療圏外に流出しています。特に、会津若松市・会津坂下町への流出が大きく、5割以上となっています。

入院患者の8割以上が診療圏外に流出しています。特に、会津若松市・会津坂下町への流出が大きく、約7割となっています。



※福島県国民健康保険団体連合会「国民健康保険レセプトデータ 三島町・柳津町・金山町・昭和村（令和元年5月分）」より

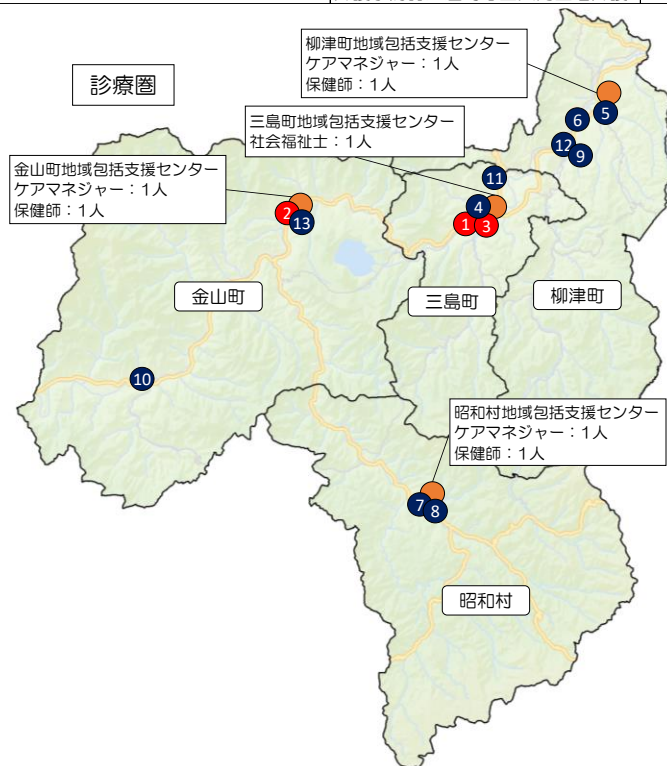
※福島県後期高齢者医療広域連合「後期高齢者保険レセプトデータ 三島町・柳津町・金山町・昭和村（令和元年5月分）」より

#### (4) 診療圏の訪問診療・訪問看護事業所配置状況

診療圏内で訪問看護・訪問介護を実施する事業所は3施設です。

診療圏内・近隣地域で訪問リハビリを実施する事業所はありません。

No.	事業所名	事業内容	所在地
1	桐寿苑ホームヘルプサービス	訪問介護	三島町宮下字坂ノ下659
	桐寿苑ショートステイ	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護	
2	ホームヘルプステーション「ゆうゆう」	訪問介護	金山町中川沖根原1324
	かねやまホームデイサービスセンター	訪問入浴介護 通所介護	
	かねやまホーム居宅介護支援事業所	居宅介護支援	
	かねやまホーム短期入所生活介護事業所	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護	
3	福島県立宮下病院	訪問看護	三島町宮下字水尻1150
		介護予防訪問看護	
4	福寿草デイサービス	通所介護	三島町宮下字乙田889
	桐寿苑居宅介護支援事業所	居宅介護支援	
5	社会福祉法人両沼厚生会 柳津デイサービスセンター	通所介護	柳津町柳津上荒町甲1118
	社会福祉法人両沼厚生会 柳津指定居宅介護支援事業所	居宅介護支援	
6	特別養護老人ホーム 福柳苑	短期入所生活介護	柳津町飯谷字前林甲370
		介護予防短期入所生活介護	
7	特別養護老人ホーム 昭和ホーム	短期入所生活介護	昭和村小中津川字石仏1930
		介護予防短期入所生活介護	
8	昭和村在宅介護支援センター	居宅介護支援	昭和村小中津川字石仏1836
9	すみれ荘居宅介護支援事業所	居宅介護支援	昭和村小中津川字石仏1836
9	デイサービスセンター 咲顔	地域密着型通所介護	柳津町郷戸字石神浦甲2279
10	よこたデイサービスセンター	地域密着型通所介護	金山町横田字古町685-1
11	デイサービス西輝	地域密着型通所介護	三島町西方字居平77
12	グループホーム柳の杜	認知症対応型共同生活介護	柳津町郷戸字川口原丙1106-22
		介護予防認知症対応型共同生活介護	
13	グループホームかねやま	認知症対応型共同生活介護	金山町中川沖根原1223-1
		介護予防認知症対応型共同生活介護	



※福島県介護保険室「介護事業所一覧（令和元年10月1日現在）」より

※各地域包括支援センター「聞き取り調査（令和元年11月7日時点）」より

## 5 宮下病院機能検討委員会

### (1) 宮下病院機能検討委員会設置要綱

#### (設置目的)

第1条 宮下病院の建替えを前提として、今後、地域の医療圏において果たすべき機能のあり方について検討することを目的に、「宮下病院機能検討委員会」(以下、「委員会」という。)を設置する。

#### (検討事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について必要な検討を行う。

- (1) 果たすべき機能のあり方に関する事項
- (2) その他目的達成のため必要な事項

#### (組織)

第3条 委員会は、別表に定める委員をもって組織する。

- 2 委員の任期は、第2条に定める事項の検討が終了するまでとする。

#### (委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故等あるときは、その職務を代理する。

#### (会議)

第5条 委員会の会議(以下、「会議」という。)は、委員長が招集する。

- 2 会議は、原則として公開とする。ただし、次に掲げる場合は、非公開とする。
  - (1) 検討において個人情報等を取り扱う場合
  - (2) その他委員長が非公開と判断した場合
- 3 委員長は、会議に付する必要がないと認める事案については、持ち回り審査により過半数の委員の同意をもって、会議の審査に代えることができる。

#### (意見の聴取)

第6条 委員長は、必要に応じて専門的助言及び意見を得るため、会議に委員以外の者の出席を求めることができる。

(秘密の保持)

第7条 委員は、その職務上知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用してはならない。その職を退いた後も同様とする。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、病院局病院経営課において処理する。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和元年9月6日から施行する。

## (2) 検討委員会委員名簿

所属等	役職	氏名 (五十音順)	備考
宮下病院	院長	浅野 宏	
三島町	特命担当課長	小柴 謙	
一般社団法人 両沼郡医師会	会長	佐藤 信也	
公立大学法人 福島県立医科大学看護学部 地域・在宅看護学部門	教授	高橋 香子	
公立大学法人 福島県立医科大学会津医療センター 小腸・大腸・肛門科学講座	教授	富樫 一智	
南相馬市立総合病院 事務部経営管理課	事務部参事 兼経営管理課長	能勢 成人	
社会福祉法人 みしま	理事長	秦 千代栄	
公立大学法人 福島県立医科大学附属病院 総合内科	教授	濱口 杉大	委員長

## (3) 検討スケジュール

開催日		内容	
令和元年	10月18日(金) @県立医科大学	第1回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会のスケジュール</li> <li>宮下病院の現状と取り巻く環境</li> </ul>
	11月29日(金) @三島町町民 センター	第2回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮下病院の機能のあり方①</li> </ul>
	12月20日(金) @県立医科大学	第3回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮下病院の機能のあり方②</li> </ul>
令和2年	2月14日(金) @福島市内	第4回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮下病院の機能のあり方(案)</li> </ul>

